

# いこもの風

瀬戸内町立伊子茂小学校 児童数						総計	平成30年 1月23日現在
1年	2年	3年	4年	5年	6年	11名	
2	0	1	1	2	5		

【1月号】 平成30年1月24日発行 伊子茂小学校 TEL76-0018

「**どんどん伊子茂!**」 校長 田中 竜太  
 年明け4日に本県の三反園知事が記者会見を開き、県内の観光地や県産品をPRする新しいキャッチコピーとして、「どんどん鹿児島」が選ばれたと発表しました。ちなみに、これまで10年間使われていたものは「本物。鹿児島県」皆さんもどこかで、このポスターを目にしたことがあったのではないのでしょうか。知事は新作品に対し「前向きでリズムカルなコピー。汎用性が高いので、どんどんPRしていきたい。」と話しています。新しく始まったNHK大河ドラマ「西郷どん」の響きと相まって、希望に満ちあふれた作品が選ばれ、本県にとって順風満帆な年初めの船出となりました。



「西郷どん」と言えば、その経済効果たるや天井知らずの試算がなされ、毎日のように新企画がニュースとなっています。第1回テレビ放映の本県視聴率は驚異の34.9%だったとか。また、挿入歌の歌い手として笠利町出身の里アンナさんが起用され、新たな「奄美の歌姫」が全国区として誕生しそうです。里さんは、18歳の時に奄美民謡大賞新人賞を受賞、ミュージカルの「レ・ミゼラブル」にも出演したことがある実力者です。3学期の始業式では「西郷どん」の放映で、全国の人々が鹿児島県を注目していること、今夏の世界自然遺産登録の結果次第では、世界中の人々が奄美に注目することになるであろうことを話すことでした。また、明治維新150年の年にちなみ、子供たちに、西郷と奄美の関わりについても、今後、機会をみて話していこうと考えているところです。



さて、本校では現在、4月の伊子茂中学校再開へ向けて様々な準備を進めています。中学生がいることで、これまでになかったような刺激を小学生が受け、その相乗効果で、学校や地域がますます活性化していくことが期待されます。まさに「どんどん伊子茂」。本校が大きく飛躍する年となるよう、保護者・地域の皆様のより一層の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。「チェストー。」

## <手作りの門松で迎えた正月>

12月22日(金)、2学期終業式の日、全校児童で門松づくりを行いました。葉ボタン以外の材料となる松、竹、ゆずり葉、椎は、前日の内に学校周辺で調達しました。これらが全て手に入る自然環境も、本校区の自慢の一つです。

当日は初めに係からそれぞれの材料について、由来の説明がありました。子供たちは、それぞれの植物に興味があることに興味深げに聞き入っていました。次に、2つの班に分かれ、試行錯誤しながら、対となる門松をそれぞれ製作していきました。昨年度経験のある上級生が、下級生に上手に指示を出していました。大人任せでなく、少々粗末でも自分たちで作り上げることに意義を見出しながら、完成させていきました。完成品は正門に移動され、年末年始、道行く方々の目を楽しませました。平成30年も、子供たちにとって素晴らしい一年となることでしょう。



## <2学期学校評価結果より>

保護者アンケートにおいて、「確かな学力をつける指導」に高い評価を得ることができ、職員一同で喜ぶとともに、更に精進を重ねることを誓い合うことでした。また、「互いに支え合う雰囲気のある職場」についても、自己評価において数値が高く、「教員の働き方改革」に向けて、互いの意識が高まってきていることがうかがわれました。



課題として、「考え、議論する道徳」の授業改善について、中心発問で、子供たちの気付いていない考え方に気付かせること、「ハンカチ・ちり紙・爪切り」の徹底については、各学級で保護者と連携を図りながら、発達段階に応じた対策を講じることを確認し合った次第です。朗報の一つとして、課題の一つであった歯科治療が冬休み中に終わった子供がおり、目標の「治療率100%」に、あとわずかとなったことをお伝えしておきます。

## <日本伝統文化の継承を>

1月9日(火)、新年のスタートに当たり、書初め大会を行いました。課題は1年生が硬筆で今年の目標、3年生「立冬」、4年生「白鳥」、5年生「進む勇氣」、6年生「新たな決意」です。会場は体育館。机を持ち込んだ1年生以外は、床に正座して課題と向き合いました。5・6年生は慣れない条幅紙とあって、勝手が悪そうでしたが、真剣に挑み書き上げていました。日本の伝統文化である毛筆、年の初めに厳粛な気分での学びの場が持てたことが、大きな収穫でした。




## <教師の揺さぶりで本質的理解>

1月22日(月)、本年度3回目の算数研究授業を実施しました。今回は3・4年生。ご存知のように3・4年生はそれぞれ一人ずつのクラスですので、友達の考えにふれる機会がありません。そこで、担任が子供役になって、発表を聞いてあげたり発表を聞かせたりする場面を設定しています。今回の授業でも、子供が前に出て発表した後、子供役の担任が質問をしたり、別な考え方を提案したりすることによって、思考に揺さぶりをかけました。そのことで、より算数の本質に迫ろうとする授業でした。他にも複式学習の要素等が入ってくることから、指導案どおりには進みませんでしたが、その後の授業研究では、参加した全職員が意見を述べる等、活発な議論がなされた、実り多い研究授業でした。



## 【2月の行事予定】

- 6日(火) 中学校入学説明会
- 7日(水) 町学校保健研究大会
- 11日(日)  建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 16日(金) 集合学習会運営委員会
- 17日(土) 土曜授業
- 20日(火) PTA役員会
- 23日(金) PTA拡大役員会
- 27日(火) 授業参観、学級PTA  
学校保健委員会、家庭教育学級閉講式

